

ピッチング/ヨーイング/ローリングは、角度成分の変位であり位置エラーになる原因のひとつです。補正軸を積み増した場合、コスト高になります。また、複雑な制御とステージの高さが増し、アップ誤差、剛性不足が問題になるケースがあります。ステージの要素部品にこだわり、特注技能より培われた熟練工の技術を標準品に採用し最小化しております。特殊検査の実測データをご紹介します。

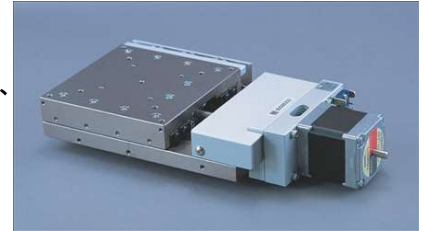
自動Xステージ

【ステージタイプ】

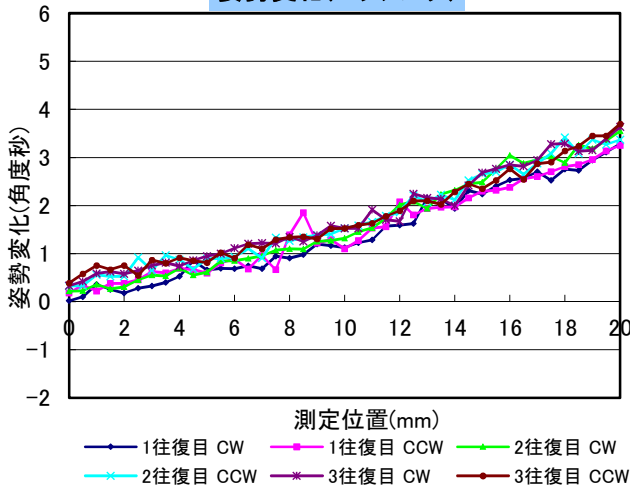
XA10F-R1

【検査概要】

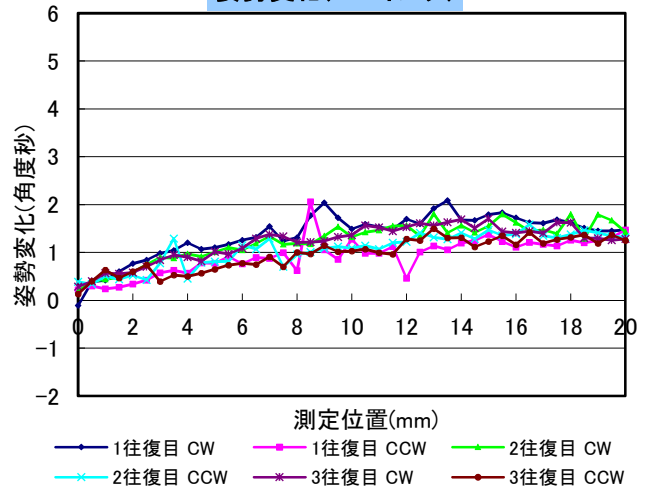
クロスローラガイド／ボールネジ／鉄仕様
20mm範囲のピッチング、ヨーイングの3往復測定を行い、移動時の姿勢変化と再現性を調べる。



姿勢変化(ピッチング)



姿勢変化(ヨーイング)

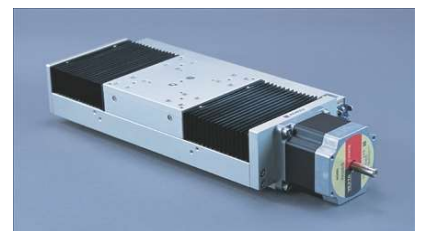


【ステージタイプ】

XA10A-L2

【検査概要】

リニアガイド／ボールネジ仕様
100mm範囲のピッチング、ヨーイングの測定を行い、移動時の姿勢変化を調べる。



姿勢変化(ピッチング/ヨーイング)

